

平成18年（2006年）の災害記録

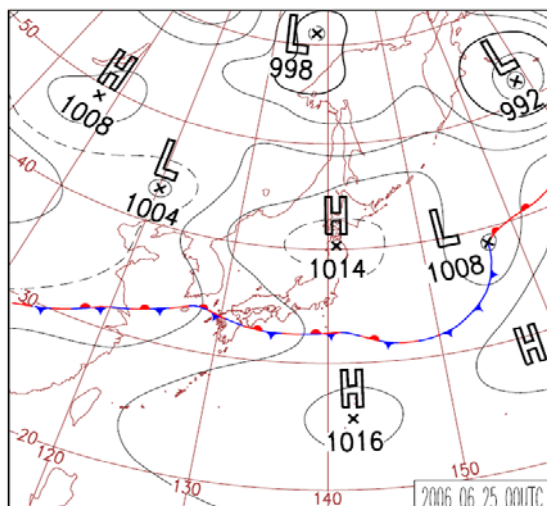
- [・ 6月25日～26日の大雨・強雨による山がけ崩れ害（梅雨前線）](#)
- [・ 7月4日～5日の大雨・強雨による山がけ崩れ害・土石流害・浸水害（梅雨前線）](#)
- [・ 7月20日～25日の大雨・強雨による山がけ崩れ害・浸水害（梅雨前線）](#)
- [・ 8月17日～18日の大雨・強雨・強風による
強雨害強風害・山がけ崩れ害（台風第10号）](#)
- [・ 8月24日のひょうによるひょう害（大気不安定）](#)
- [・ 9月17日の大雨・強雨・強風による強風害・強雨害・山がけ崩れ害（台風第13号）](#)

※目次に戻る場合は標題をクリックしてください。

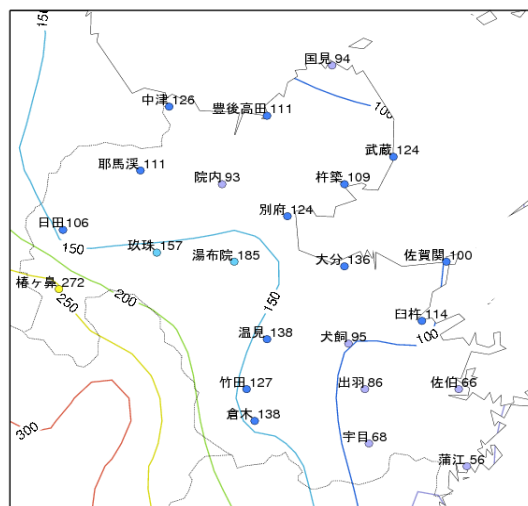
1129 平成 18 年(2006 年)6 月 25 日～26 日の大雨・強雨による 山がけ崩れ害

(梅雨前線)

[気象概況] 6 月 25 日の大分県は、九州北部に停滞している活動が活発な梅雨前線の影響で、全般に雨で、西部や中部を中心に大雨となった。26 日も梅雨前線の影響で全般に雨で、雷を伴った激しい雨の降った所があった。



地上天気図 6 月 25 日 09 時



降水量分布図 6 月 25 日～26 日

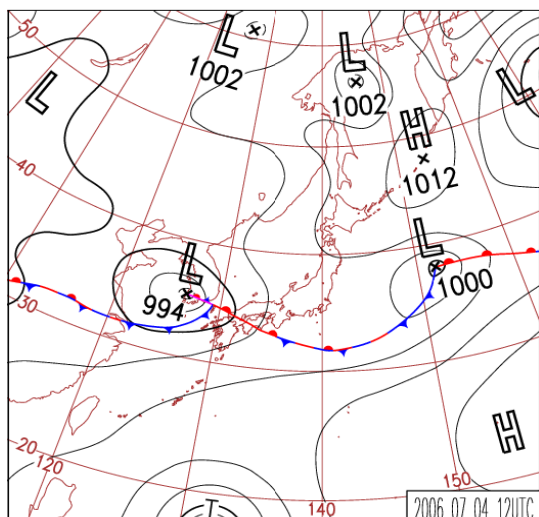
6/25～26	日田	棒ヶ鼻	玖珠	湯布院	竹田	大分
期間降水量 (mm)	106	272	157	185	127	136
日最大1時間降水量(mm)	25	51	34	39	20	20
起時(日時)	25日15h06m	25日16h20m	25日16h50m	25日17h10m	25日01h40m	25日17h26m

[被害概況] 25 日は、日田市前津江町で市道の法面崩壊 1 箇所、住家裏山崩壊 1 箇所、人的被害はなし。自主避難は上津江町・前津江町合わせて 2 世帯 5 名。26 日は、大分市で市道崩土による全面通行止め 1 箇所、同じく九重町で 1 箇所、玖珠町で河川の護岸被災 2 箇所、日田市・竹田市合わせて自主避難 4 世帯 6 名、人的被害なし。

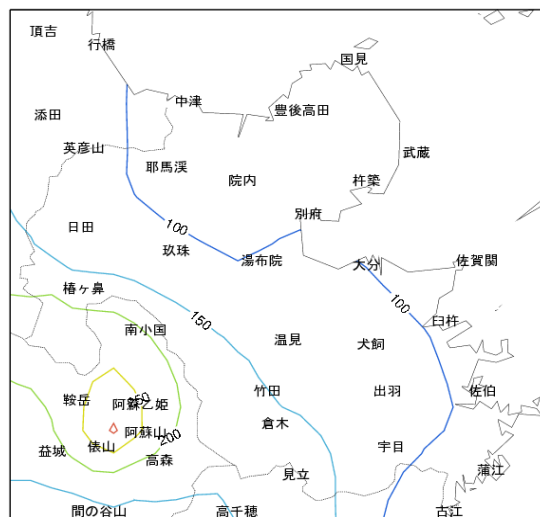
被害状況			
死者・行方不明者		人	道路損壊
負傷者		人	橋の流失
被災者		人	鉄軌道被害
住家	全壊・全焼・流失	棟	山崖崩れ・地滑り
	半壊・焼・一部破損	1 棟	堤防決壊
	床上浸水	棟	通信施設被害
	床下浸水	3 棟	木材流失
耕地	流失・埋没	2.6 ha	山林焼失
	冠水	ha	船舶被害
農業被害		ha	か所
水産業被害		隻	360 万円
林業被害		m ³	ha
交通		陸上	1425 万円
		海上	
		航空	
電力・水道被害			
被害資料の入手先		大分県	

1130 平成 18 年(2006 年)7 月 4 日～5 日の大雨・強雨による山がけ崩れ害・土石流害・浸水害(梅雨前線)

[気象概況]7 月 4 日から 5 日にかけて、梅雨前線は九州北部地方に停滞し、前線上を低気圧が東進した。このため、大分県では西部を中心に大雨となり、特に 4 日夜から 5 日未明にかけて、雷を伴った非常に激しい雨の降った所があった。竹田では、5 日 01 時までの 1 時間に 79mm、椿ヶ鼻では 4 日 22 時 20 分までの 1 時間に 76mm、大分でも 5 日 00 時 27 分までの 1 時間に 61.0mm の最大 1 時間降水量を観測した。



地上天気図 7 月 4 日 21 時



降水量分布図 7 月 4 日～5 日

7月4日～5日の日別降水量(単位:mm)					
観測所	4日	5日	日別降水量合計	日最大1時間降水量・起時	
国見	79	1	80	43	4日 23h30m
中津	77	1	78	33	4日 23h20m
豊後高田	86	2	88	58	4日 23h30m
耶馬溪	88	5	93	47	4日 22h40m
院内	67	6	73	34	4日 23h10m
杵築	56	20	76	34	4日 23h50m
武蔵	60	19	79	43	5日 00h20m
日田	78	13	91	41	4日 22h40m
別府	69	30	99	39	5日 00h10m
玖珠	99	16	115	53	4日 23h30m
湯布院	83	19	102	56	4日 23h40m
大分	57	49	106	61	5日 00h27m
佐賀関	26	57	83	39	5日 00h50m
椿ヶ鼻	171	35	206	76	4日 22h20m
臼杵	13	87	100	41	5日 01h10m
温見	67	79	146	69	5日 00h30m
犬飼	18	96	114	57	5日 01h10m
竹田	25	131	156	79	5日 01h00m
出羽	8	118	126	46	5日 01h30m
佐伯	6	92	98	32	5日 01h50m
倉木	19	132	151	48	5日 01h10m
宇目	3	123	126	37	5日 02h40m
蒲江	5	89	94	36	5日 03h10m

極値表(大分地方気象台)		
期間降水量(平年比)	106.0mm (538%)	4日～5日
最大1時間降水量	61.0mm	5日 00h27m
最大10分間降水量	13.5mm	4日 23h52m

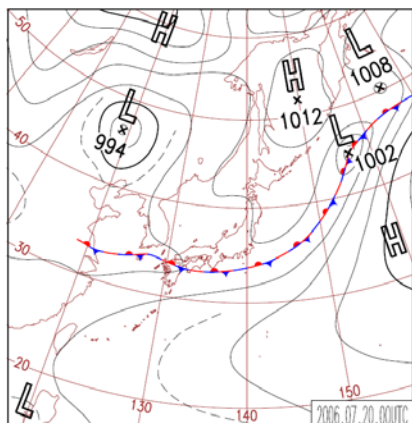
[被害概況]民家の裏山の崩壊、道路の冠水、農業地の法面崩壊が多数発生した。自主避難は、日田市、九重町、宇佐市、中津市、竹田市で計 21 世帯 41 名であった。人的被害なし。

被害状況				
死者・行方不明者		人	道路損壊	122 か所
負傷者		人	橋の流失	か所
被災者		人	鉄軌道被害	か所
住家	全壊・全焼・流失	棟	山崖崩れ・地滑り	2 か所
	半壊・焼・一部破損	1 棟	堤防決壊	か所
	床上浸水	棟	通信施設被害	回線
	床下浸水	3 棟	木材流失	m ³
耕地	流失・埋没	27.5 ha	山林焼失	ha
	冠水	ha	船舶被害	隻
農業被害		ha		13 か所
				万円
水産業被害			隻	か所
				万円
林業被害			m ³	ha
			か所	万円
交通	陸上			
	海上			
	航空			
電力・水道被害		停電 17戸		
被害資料の入手先		大分県防災危機管理課		

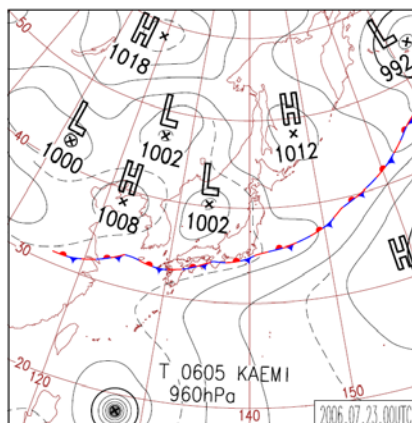
1131 平成 18 年(2006 年)7 月 20 日～25 日の大雨・強雨による山がけ崩れ害・浸水害

(梅雨前線)

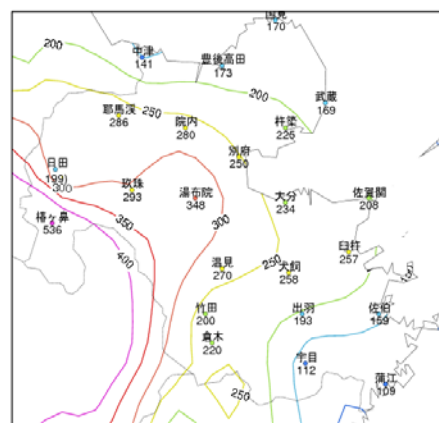
[気象概況] 7 月 20 日から 24 日にかけて、梅雨前線が九州北部から中部にあつて活動が活発となったため、大分県では全般に雨で、雷を伴い激しく降った所があった。25 日、梅雨前線は対馬海峡付近にあつて活動を弱めているが、大分県では大気の不安定な状態となったため、北部と日田玖珠では雷を伴って激しい雨が降った所があった。



地上天気図 7月20日 09時



地上天気図 7月23日 09時



降水量分布図 7月20日～25日

[被害概況] (20～21 日)道路の損壊多数、土砂災害 3 箇所、宇佐市・杵築市で避難勧告合わせて 5 世帯 13 名、自主避難は、日田市、宇佐市、竹田市合わせて 28 世帯 45 名、人的被害なし。

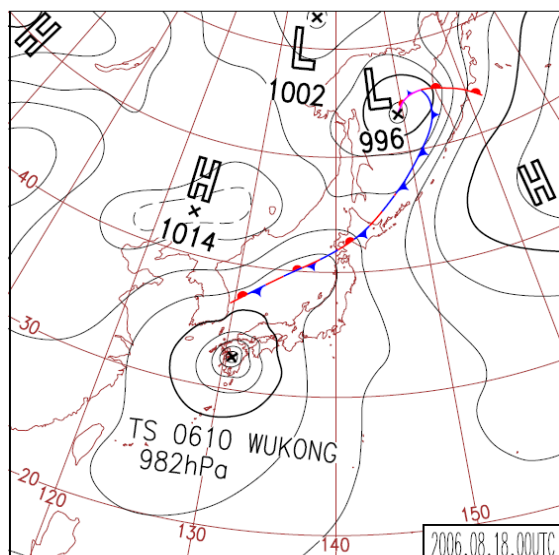
(23～24 日)山がけ崩れや倒木などによる道路の被害 3 箇所、自主避難 30 世帯 53 名、人的被害なし。

(25 日)道路の損壊 2 箇所、自主避難 4 世帯 6 名、人的被害なし。

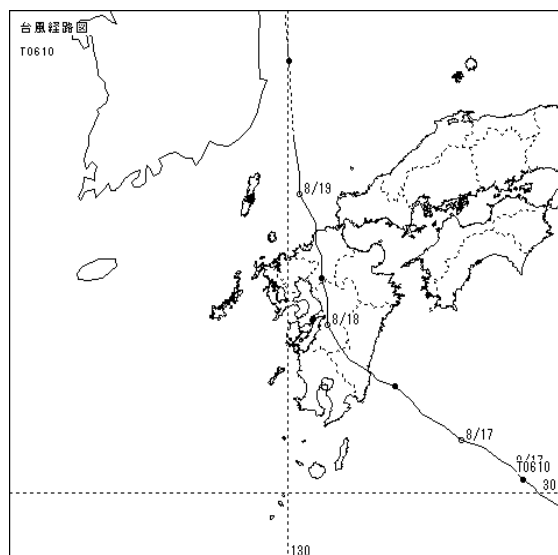
被害状況			
死者・行方不明者		人	道路破損 43 か所
負傷者		人	橋の流失 か所
被災者		人	鉄軌道被害 1 か所
住家	全壊・全焼・流失	棟	山崖崩れ・地滑り 6 か所
	半壊・半焼・一部破損	2 棟	堤防決壊 か所
	床上浸水	棟	通信施設被害 回線
	床下浸水	3 棟	材木流失 m
耕地	流失・埋没	18.1ha	山林焼失 ha
	冠水	ha	船舶被害 隻
農業被害		ha	か所
水産業被害		隻	127 万円
林業被害		m	万円
交通	陸上		ha
	海上		万円
	航空		
電力・水道被害			
被害資料の入手先		大分県防災危機管理課	

1132 平成 18 年(2006 年)8 月 17 日～18 日の大雨・強雨・強風による強雨害・強風害・ 山がけ崩れ害(台風第 10 号)

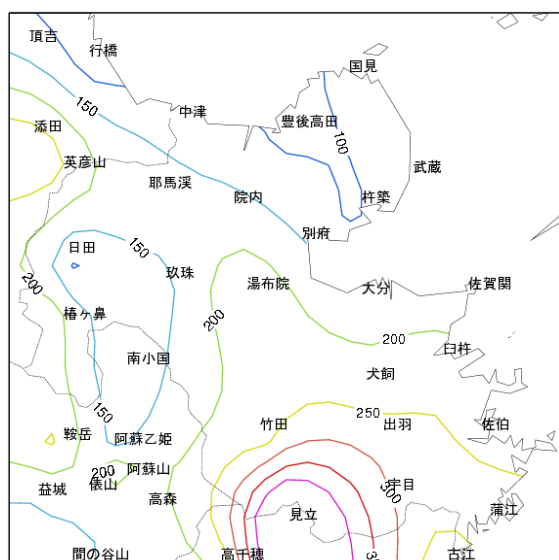
[気象概況] 8 月 13 日 15 時、父島の西南西の海上で発生した台風第 10 号はゆっくりと北上後、四国の南海上を北西へ進み、18 日 01 時過ぎに宮崎市付近に上陸した後、ゆっくりと九州を縦断した。熊本市付近で停滞しながら 19 日朝には福岡県を通過し日本海へと進んだ。台風の動きが遅かったため、大分県では南部を中心に大雨となり、17 日～18 日の降水量は宇目で 305mm、出羽で 271mm、蒲江で 265mm に達した。



地上天気図 8 月 18 日 09 時

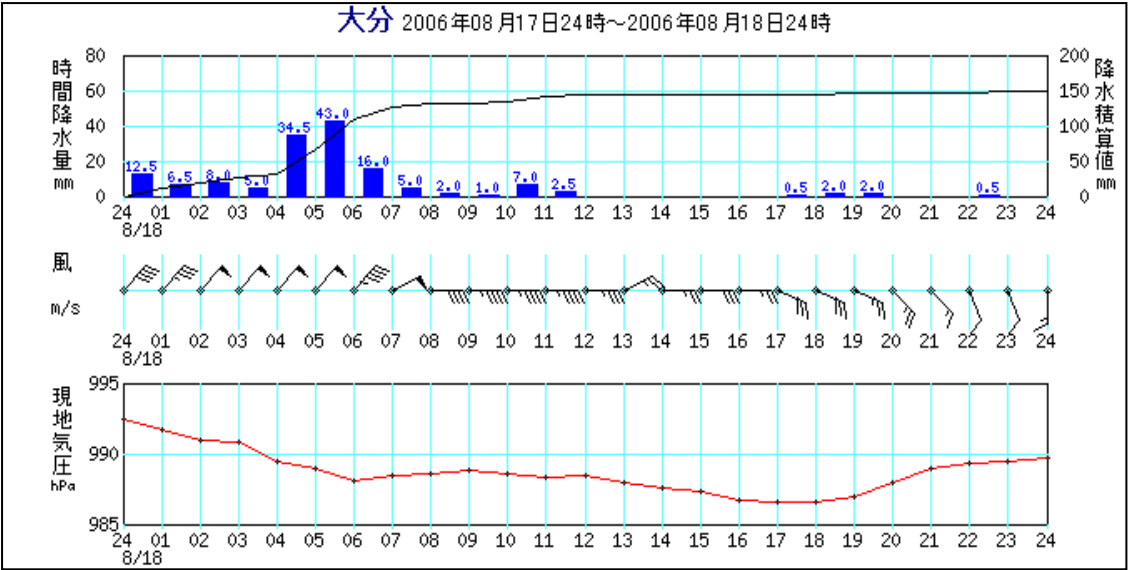


台風第 10 号の経路図 8 月 17 日～19 日



降水量分布図 8 月 17 日～18 日

台風第10号に伴う風と雨の極値(8月18日)		
観測所	日最大瞬間風速・風向(起時)／日最大風速・風向(起時)	日最大1時間降水量(起時)
大 分	24.2m/s 北東(05h41m)／12.7m/s 北東(04h30m)	45.0mm (06h15m)
日 田	21.4m/s 東北東(08h21m)／10.5m/s 北東(08h30m)	11.0mm (10h12m)



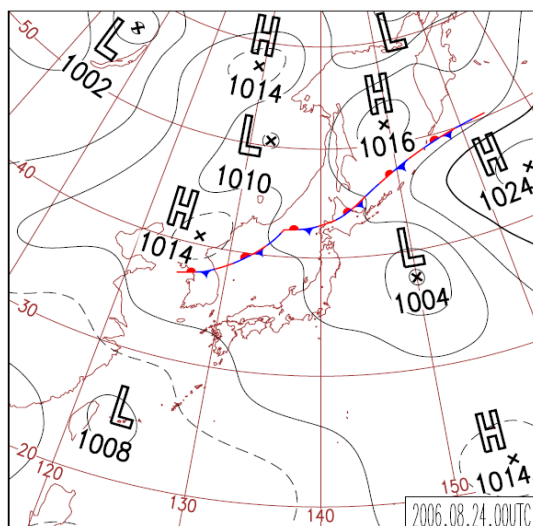
極値表			
観測項目	観測値	起時・期間	観測地点
最低海面気圧	986.2hPa	18日 17h36m	日田
日最大風速・風向	12.7m/s 北東	18日 04h30m	大分
	16m/s 北東	18日 06h50m	武蔵(a)
日最大瞬間風速・風向	24.2m/s 北東	18日 05h41m	大分
期間降水量(平年比)	162.5mm (1,609%)	17日～18日	大分
	305mm (1,473%)	17日～18日	宇目(a)
最大日降水量	148.0mm	18日	大分
	222mm	18日	椿ヶ鼻(a)
日最大1時間降水量	45.0mm	18日 06h15m	大分
	67mm	18日 04h50m	臼杵(a)

[被害状況] 台風第 10 号により人的被害は軽傷者 2 名、住宅半壊は 1 棟、一部損壊は 4 棟、床下浸水は 9 棟、道路の損壊は国道、県道、市道あわせて 177 箇所、同じく通行止め 20 路線、山がけ崩れ 15 箇所、農地被害 8 箇所、農業施設被害 2 箇所、林業関係被害 122 箇所、避難勧告 44 世帯 121 名、自主避難 36 世帯 75 名となった。

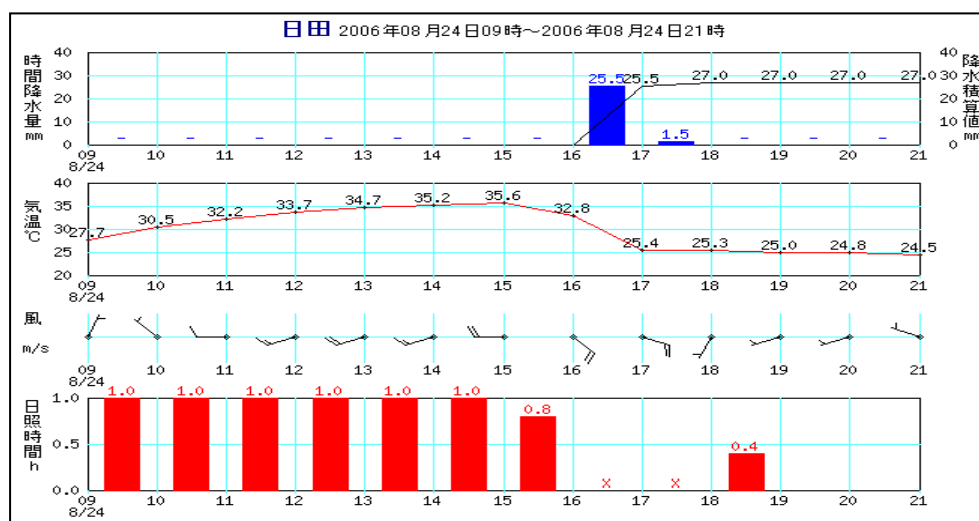
被害状況			
死者・行方不明者		人	道路破損 177 か所
負傷者		2 人	橋の流失 か所
被災者		人	鉄軌道被害 か所
住家	全壊・全焼・流失	棟	山崖崩れ・地滑り 15 か所
	半壊・半焼・一部破損	5 棟	堤防決壊 か所
	床上浸水	棟	通信施設被害 104 回線
	床下浸水	9 棟	材木流失 m ³
耕地	流失・埋没	44.1 ha	山林焼失 ha
	冠水	ha	船舶被害 隻
農業被害		ha	10 か所
水産業被害		隻	4716 万円
林業被害		m ³	441 万円
交通		ha	122 か所 10100 万円
電力・水道被害	陸上		
	海上		
	航空		
被害資料の入手先		停電 376戸	
		大分県防災危機管理課	

1133 平成 18 年(2006 年)8 月 24 日のひょうによるひょう害(大気不安定)

[気象概況] 8 月 24 日の大分県は、高気圧に覆われて概ね晴れているが、昼過ぎからは強い日射の影響で大気の状態が不安定となり、雨か雷雨となった所があり、日田市でひょうが降った。



地上天気図 8 月 24 日 09 時



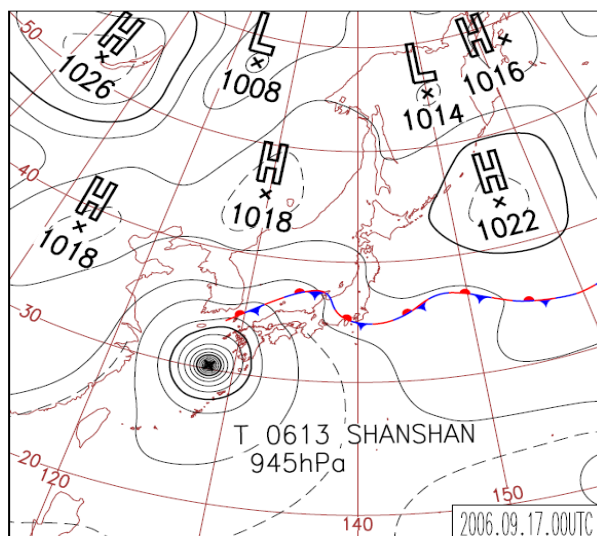
極値表(8月24日)			
観測項目	観測値	起時	観測地点
日最大風速・風向	9.8m/s 南南西	16h40m	日田
日最大瞬間風速・風向	25.0m/s 西南西	16h38m	日田
日最大1時間降水量	27.0mm	17h25m	日田
日最大10分間降水量	15.0mm	16h44m	日田
日最高気温(平年差)	36.3°C (+4.1°C)	15h16m	日田
日最低気温(平年差)	23.1°C (+1.0°C)	05h11m	日田
	22.0°C (+1.1°C)	05h50m	竹田(a)

[被害状況] 日田市美濃地区でひょうの影響で梨が 6.1ha、1,558 万円の被害が発生した。

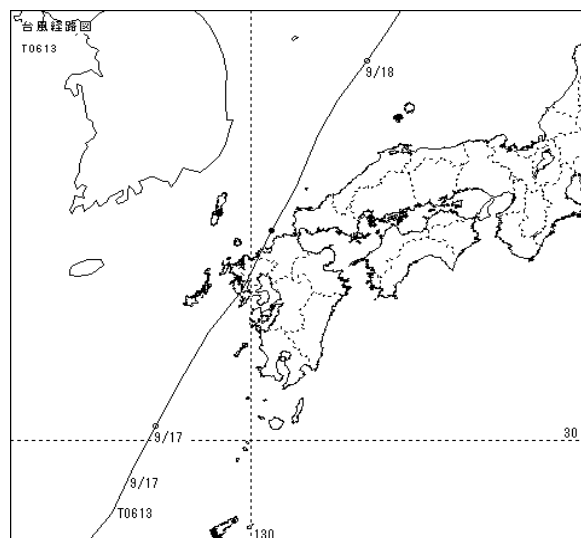
1134 平成 18 年(2006 年)9 月 17 日の大雨・強雨・強風による強風害・強雨害・

山がけ崩れ害(台風第 13 号)

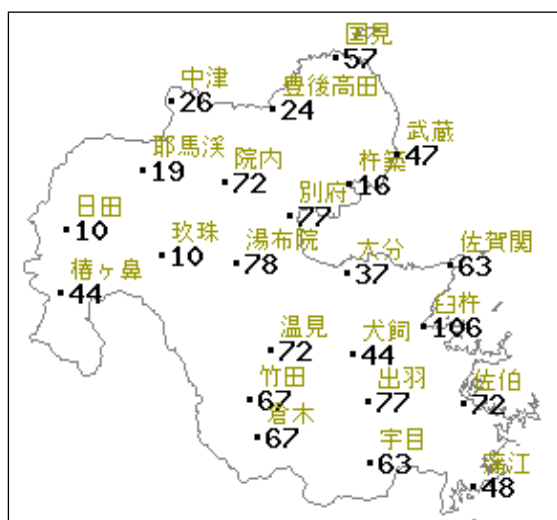
[気象概況] 9 月 10 日 21 時にフィリピンの東海上で発生した台風第 13 号は、沖縄の南まで西進した後、発達して東シナ海を北東へ進んだ。17 日には、熊本県の西海上を北東へ進み、18 時過ぎ長崎県佐世保市付近に上陸した。上陸後も北東へ進み佐賀県、福岡県を縦断し、玄界灘から日本海へ進んだ。このため、大分県では風が強まり、最大風速は武蔵(大分空港)で 17 日 19 時 20 分に南東の風 25m/s を観測した。大分でも 19 時 50 分に南南東の風 17.2m/s の最大風速を、20 時 15 分には南南東の風で 33.3m/s の最大瞬間風速を観測した。



地上天気図 9 月 17 日 09 時

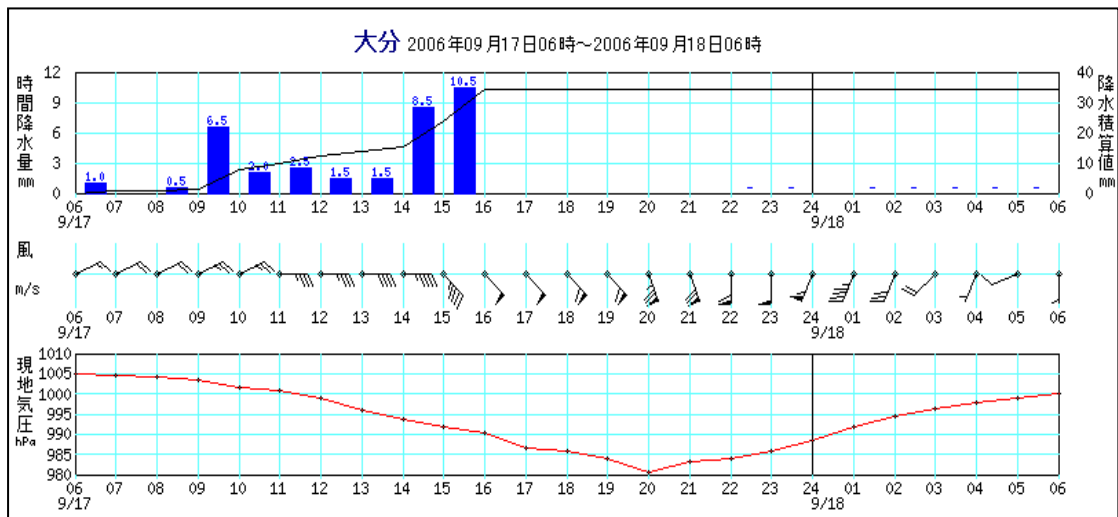


台風第 13 号の経路図 9 月 17 日～18 日



9 月 17 日の日降水量(mm)

台風第13号に伴う各地の日最大風速・風向と日最大1時間降水量(9月17日)				
観測地点	日最大風速・風向		日最大1時間降水量	
	風速(m/s)・風向	起時	降水量(mm)	起時
国見	13 南	22h10m	45	16h20m
中津	18 南	22h20m	12	15h50m
豊後高田	21 南東	20h30m	15	15h40m
院内			24	15h30m
武蔵	25 南東	19h20m	42	16h20m
日田	16 南	20h30m	5	20h20m
別府			39	15h30m
湯布院	16 南西	23h40m	28	15h20m
大分	17 南南東	19h50m	13	15h30m
佐賀関			42	16h30m
臼杵			65	15h50m
温見			35	15h10m
竹田	7 南東	19h10m	22	14h50m
佐伯	12 南南東	18h40m	39	16h00m
宇目	10 南南東	18h40m	22	15h10m
蒲江	19 南	19h20m	31	15h40m



極値表			
観測項目	観測値	起時・期間	観測地点
最低海面気圧	974.0hPa	17日 18h52m	日田
日最大風速・風向	17.2m/s 南南東	17日 19h50m	大分
	25m/s 南東	17日 19h20m	武蔵(a)
日最大瞬間風速・風向	33.3m/s 南南東	17日 20h15m	大分
期間降水量(平年比)	37.0mm (240%)	17日～18日	大分
	106mm (544%)	17日～18日	臼杵(a)
最大日降水量	37.0mm	17日	大分
	106mm	17日	臼杵(a)
日最大1時間降水量	13.5mm	17日 15h32m	大分
	65mm	17日 15h50m	臼杵(a)
日最大10分間降水量	5.5mm	17日 15h32m	大分

[被害状況] 台風第13号により人的被害は死者1名、重傷者3名、軽傷者4名、住宅全壊は1棟、半壊・一部損壊は97棟、道路の破損・冠水は、国道、県道、市道合わせて49箇所、同じく通行止めは15箇所、山がけ崩れは5箇所、農地被害は2箇所、農業施設被害は1箇所、自主避難は673世帯1,081名となった。

被害状況			
死者・行方不明者		1人	道路破損 49か所
負傷者		7人	橋の流失 か所
被災者		人	鉄軌道被害 か所
住家	全壊・全焼・流失	1棟	山崖崩れ・地滑り 5か所
	半壊・半焼・一部破損	97棟	堤防決壊 か所
	床上浸水	1棟	通信施設被害 回線
	床下浸水	2棟	材木流失 m ³
耕地	流失・埋没	ha	山林焼失 ha
	冠水	ha	船舶被害 隻
農業被害		ha	3か所
水産業被害		隻	130476万円
林業被害		m ³	2297万円
交通	陸上		ha
	海上		435万円
	航空		
電力・水道被害		停電 16688戸	
被害資料の入手先		大分県防災危機管理課	